

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

いま気になる住宅・設備

あらためて見直したい「畳のある暮らし」

2017/7/21号



かつて日本家屋では当たり前のように畳が使われていました。けれども近年のライフスタイルの変化に伴い「和室離れ」が顕著になると、フローリングが主流となり、住まいの中から畳は姿を消してしまいました。こうした状況を踏まえた上で「現代の住環境にこそ、畳の良さが活かれます」と話すのは、東京・練馬の地で店を営む、加藤畳店の加藤明さんです。

畳表と縁の組み合わせで、コーディネートは無限大

住宅から畳が姿を消したことで、今や旅館や料亭といった場所でしか触れていないという人も少なくないのではないのでしょうか。ではなぜ和室離れ、畳離れが起きているのでしょうか。「畳は現代のインテリアや住環境に合わない。掃除がしにくいといった声を聞きます。こうした消費者のイメージによって畳離れ起きているのかもしれませんが、けれどこれは全くの誤解で、現代の暮らしに合った畳の使い方とメリットはたくさんあります」と加藤さんは話します。

畳とは「芯材」「畳表」「縁」という3つの材料を組み合わせで作ります。町の畳店は顧客の要望を聞き、予算に応じてこれらの3つの材料を組み合わせで採寸通りに制作し、納めるのが仕事です。「畳表は一般的な平織りの畳しかないと思っている人が多いと思いますが、肥後紬、肥後友禅、平成市松など、実にさまざまな織りのバリエーションが存在します。そこに6千種類もある縁を組み合わせることでお好みの畳をつくることができます。畳だから和風のインテリアにしか合わないということはありません。オーダーメイドなので、モダンなインテリアにもマッチさせることができるのです」と加藤さん。

またカラフルな花ござを畳に仕上げることも可能だと言い、色と柄という観点から見ると、フローリングよりもデザインパターンは豊富だと言えるでしょう。



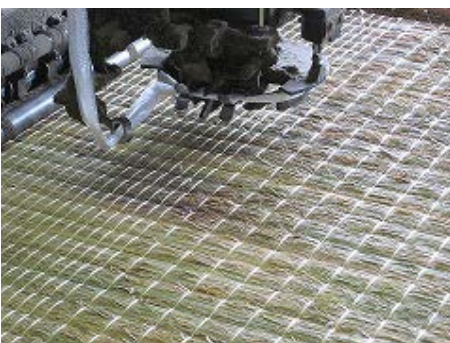
加藤畳店で扱う畳表のサンプルの一部。畳表には、肥後紬、肥後友禅、平成市松といった柄を選んで畳に仕上げることで、個性的なインテリアに仕上げられる。



栃木・宇都宮の石川畳店が考案した「モダン乱敷」。カラー畳を取り入れることで、和室がぐっと華やか。



加藤畳店のオリジナル「ヒバ畳床」は、湿気に強く、腐りにくい青森県のヒバを芯材に使った畳の断面。マンションなどの機密性の高い建物に設置してもカビが付きにくい。



「ヒバ畳床」の表面。

湿気のサインを出してくれる唯一の床材

「畳は床の湿気でカビが付きそう」という理由で敬遠する人もいるのではないのでしょうか。確かに、昔の住宅のように風通しが良い建物では発生しなかったカビが、高気密高断熱の住宅になってから発生することが多くなっているようです。「密閉された住環境においては床に湿気がたまり、畳にカビが生えることはあります。でもこれは逆説的に捉えると、床や土台の湿気の問題を教えてくれる床材は畳だけだと言えるのではないのでしょうか。カビは『もっと環境を良くした方がいいですよ』という畳からのサインなのです」（加藤さん）。

かつて、畳を4～5年で裏返すするというのも、定期的に床や土台の状態をチェックできる昔ながらの知恵だったのでしょう。また、芯材にヒバ材を使用した畳を使えば、カビの対策に効果が高く、マンションなどの高気密住宅で威力を発揮するそうです。

「メンテナンスが大変そう」「畳の目にゴミが溜まりそう」というのも、大きな誤解だと加藤さんは言います。「掃除機をかける時は、畳目に沿ってゆっくり軽くかけましょう。畳表のい草は、ぎゅっと目が詰まっているのでよっぽどのことがなければほこりは入り込めません。力を入れて押し付けたり、ブラシを使う人がいますが畳の毛羽立ちの原因になるので、そっと軽くかけるだけで良いですよ」（加藤さん）。

最後に加藤さんは、もっと気軽に町の畳店に相談してほしいと話します。

「たとえ半畳や1畳の置き畳でも、畳店に対応します。時々『半畳分の畳を畳店に頼むのは申し訳ないから、ホームセンターで買った』というお客様の声を聞きますが、安価な工業製品はどんな材料を使っているか分からず、安全性が確保されていないことも。赤ちゃんのオムツ変えスペースとしてホームセンターで畳や花ござを購入する人も多いようですが、農薬残留濃度高く、安全とは言えないものが売られているケースも少なくありません。私の店では生産者の顔が見えるものしか使っていません。安全性という意味でもっと地域の畳店を利用して、快適な畳のある暮らしを楽しんでほしいと願っています」(加藤さん)

日本人ならば誰でも知っている畳の心地よさ。それに加えて、インテリアとしての汎用性の高さ、健康で安全性の高い建材であることを設計者は住み手に伝え、今こそ畳の良さを見直してみたいかがでしょうか。

監修：リビングデザインセンター OZONE (テキスト：阿部博子)

あらためて見直したい「畳のある暮らし」のための製品のご紹介

人にやさしいひのき畳



- メーカー名：飛騨フォレスト株式会社
- URL：<http://www.hida-f.co.jp>
- 製品名：ひのき畳
- 材質：
畳床：ひのき（岐阜県産）麻布 薄板 糸（ビニロン）
- 産地：岐阜県
- サイズ：本間 江戸間 等
- 価格（税抜き）：35,000 円 / 1 畳～

■商品の特徴：

「ひのき畳」の主原料のスライスチップは岐阜県のひのきから作られます。ひのきは、優れた吸放湿効果により、お部屋の調湿を行い、抗菌効果により、カビの発生を抑制し、防虫効果によりダニへの忌避効果、森林浴効果によるリラックス効果が証明されています。また、接着剤など化学物質を使わず、縫製のみで形状固定していますので、安全な畳です。

特に寝室やベッド用にご使用されるともっともひのき畳を感じていただけます。

組立畳ボックス 小上がり収納ユニット



- メーカー名：株式会社ピソコモド
- URL：<http://www.piso-comodo.co.jp>
- 製品名：舞妓上がり 3帖タイプ 天然い草メセキ織 照明付
- 材質：
土台：秋田杉集成材
畳表：国産い草メセキ織
畳床：インシュレーションボード
畳縁：縁ナシ
- 産地：国産
土台：秋田県
畳：熊本県
- サイズ：3帖タイプ 1720×2540×400 (mm)
- 価格（税抜き）：650,000 円

■商品の特徴：

『舞妓上がり』は秋田杉の集成材を使用した収納付組立畳ボックスです。大工工事をする事無く、DIY 作業でフローリングの部屋に簡単に和の雰囲気を取り込むことができます。新築時、リフォーム時に関係なく設置することができます。

畳部分は畳返しがあるので簡単に畳を取り外すことができ、その中は独立した収納として使用することができます。半帖あたり約 250 リットルもあるので抜群の収納力です。またルーバー加工を施しているため、収納部の換気や間接照明で空間を演出します。畳部分は天然い草のメセキ織以外にも和紙畳、PP 畳などの化学表にも対応しておりますので、お部屋の雰囲気に合わせて自由に組み合わせることができます。